トピック　　仮想現実を理解しましょう

仮想現実（バーチャルリアリティ）とは？

　コンピュータグラフィックスや音響効果を組み合わせて、人工的に現実感を作り出す技術のことです。

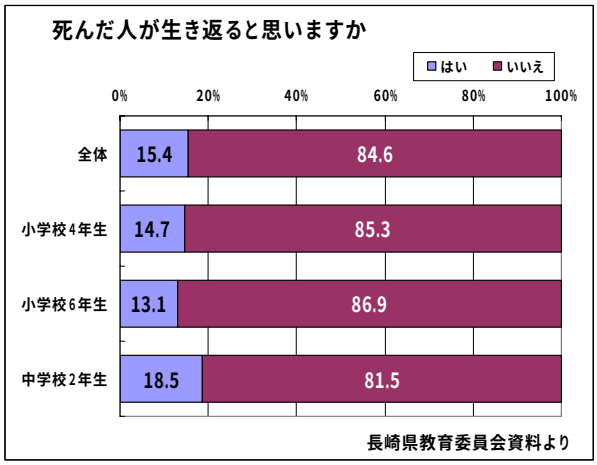
　単に「人工的な現実感」といった場合には、例えば小説や映画といったメディア表現も含まれます。仮想現実の構成要件としては以下の４要素が必要（２～４の３つを構成要件する場合もあります。）とされます。

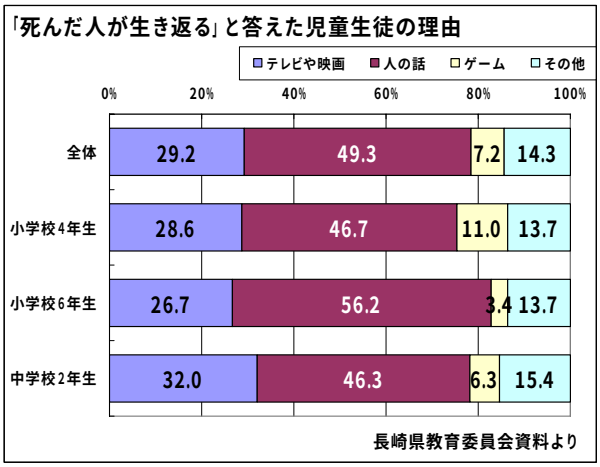
1. 体験可能な仮想空間の構築
2. 五感(のうちのいくつか)に働きかけて得られる没入感
3. 対象者の位置や動作に対する感覚へのフィードバック
4. 対象者が世界に働きかけることができる対話性

　この基準に照らせば、例えば小説には視聴覚による没入感が欠け、映画には対話性が欠けるため、仮想現実とはみなされません。

　テレビゲームの普及により、スイッチ一つで登場人物を殺したり、生き返らせたりすることができるゲームが子どもたちの間に普及してきました。これらは仮想現実の代表格です。
　さらに、インターネットの普及により顔の見えないコミュニケーションが主体となっきました。

　下のグラフは、長崎県「児童生徒の「生と死」のイメージに関する調査の結果です。





　テレビゲームやネットゲームでは、一度死んだ人もリセットされ生き返りますが、現実社会では不可能なことです。情報社会の急激な発展のため、仮想現実と現実社会が接近して、区別しにくい時代になっきました。
　仮想現実でも、人に迷惑をかけないこと、他人を思いやる気持ちを持つことを、そして、自分の行動に責任を持つことを忘れないで行動しましょう。